

## 青年対策交流集会報告書

東北地方青年婦人部塩釜支部塩釜分会

幹事 伊藤広智

2月25～27日に青年対策交流集会に行かせて頂きました。はじめての参加で不安な部分もありましたが他の地方の方々との交流もできたので有意義な活動内容になったと思います。

各地方青婦部の活動報告がありました。各地方によって活動する内容が異なっていることがあり、特にプルタブ、エコキャップ集めなど簡単に取り組めるような活動をしていて塩竈支部でもいつでも取り組めるような内容で真似していこうかと思いました。

中央本部オルグに鈴木誠一委員長の全港湾の歴史についてお話しを聞かせて頂きました。

まだ日本が終戦して間もない頃からの歴史があり先人たちが頑張ってくれてくれたおかげで今の自分たちの生活があるのだと思いました。鈴木委員長のお話しを聞かせて頂き班を組んで意見交換と質疑を考えました。

中央執行部松永書記長のお話しを聞きました。お話しの中でこのオルグを行う前に港湾新聞を読むようにご指導頂きました。確かに港湾新聞の中に講師として話して頂く内容がそのまま乗っていたので講師していただく前に自分で調べる方法もあったなと思いました。

またこのお話し頂いた内容に対して班で話し合いをしました。私たちの班は労働組合がなくなったらどうになってしまうのかという質問をしました。

レクリエーションではドッチボールをし、私の班は優勝できました。そこで班の絆がまた深まったと思います。

分散会発表も各班で様々な質問があり、私たちの班は例年まで年末年始は仕事があったのに去年の年末年始は休みにしたのかという質問をしました。答えが人手不足を考えてのことだと回答して頂きました。

今回の出張で他の地方の方々と仕事の意見交換や各職場の勤務時間などを聞いてどこも人手不足で時間外が多くなっているとのことでした。今回の出張で学んだとこ他の地方の現状などをまわりの仲間に伝えてきたいです。